3D プリンタ自助具 製作体験セミナー　実施要項

1. 目　　的

- 医療・介護・福祉の現場では「あと少し使いやすくしたい」というニーズが多い
- 3D プリンタなら個別対応の自助具を設計できる
- 現場ではまだ 3D プリンタについて認知・経験が少ない

3D プリンタを活用した自助具について　**“触って体験してもらい、活用イメージを持ってもらう”**ことを目的とする

2. 事業/担当課

- 情報バリアフリー環境推進事業/障害福祉課

3. 内　　容

① 3D プリンタ自助具での生活支援（講義）

- 3D プリンタがどのように生活支援につながるか
- 事例紹介、アイデア検討

② 3D データの制作（体験）

- フリーソフト「Tinkercad」を使用した簡単なデータ制作体験。
  ※ 参加者には事前にインストールを依頼。

③ 3D プリンタでの出力（体験）

- プラザの 3D プリンタを利用しての出力体験
  ※ 時間内に全員の制作は難しいため、後日郵送を予定。

4. 対象者

- 医療・介護・福祉の仕事に従事する方
- 3D プリンタを活用した自助具製作に興味のある方（学生可）
  ※ 3D プリンタを使ったことのない初心者対象です。

5. 実施内容

日　時：令和 8 年 12 月 12 日(土)　14：00～17：00
　　令和 8 年 12 月 13 日(日)　10：00～13：00　〕両日とも同様の内容

場　所：金沢福祉用具情報プラザ 2 階研修室

定　員：１０名程度
　　※ 演習を予定しており、補助することを考慮しての定員です。

参加費：無　料

講　師：なごや福祉用具プラザ　リハビリテーションエンジニア　長束　晶夫　氏
　　※ なごや福祉用具プラザにおける３D プリンタ自助具製作事業の担当者。
　　※ 3D データ制作体験の補助として、プラザ職員 1 名を配置予定。